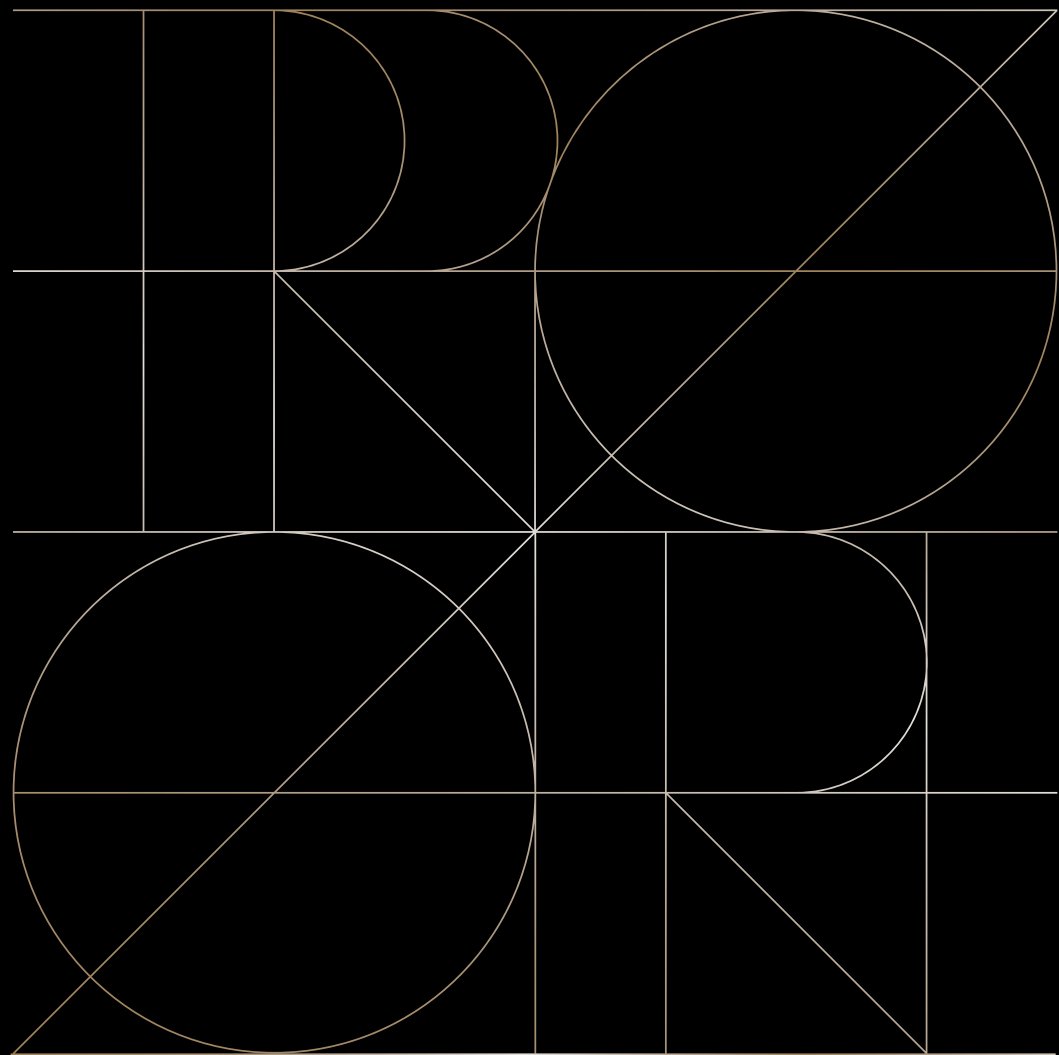


ProArt

PA32UCDM

ユーザーガイド



第1版

2024年12月

Copyright © 2024 ASUSTeK COMPUTER INC.無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、変更がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

目次

目次	iii
通知	iv
安全上の注意	vi
留意点とお手入れについて	viii
回収サービス	ix
EUエネルギーラベルの製品情報.....	ix
第1章： 製品紹介	
1.1 ようこそ！	1-1
1.2 本パッケージの内容	1-1
1.3 ディスプレイ各部の説明.....	1-2
1.3.1 前面図	1-2
1.3.2 背面図	1-3
1.3.3 QuickFit Plus機能	1-5
1.3.4 その他の機能	1-8
第2章： セットアップ	
2.1 ディスプレイアーム/ベースの組み立て	2-1
2.2 アーム/ベースの取り外し（VESAウォールマウント用）	2-3
2.3 ディスプレイの調整	2-4
2.4 ケーブル接続	2-5
2.5 ディスプレイの電源を入れる	2-7
第3章： 一般的な説明	
3.1 画面（OSD）メニュー	3-1
3.1.1 設定方法	3-1
3.1.2 OSD機能の概要.....	3-2
3.2 仕様概要	3-13
3.3 外形寸法.....	3-15
3.4 トラブルシューティング（FAQ）	3-16
3.5 サポートされる動作モード.....	3-17

通知

FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件の対象となります。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC規定第15部によるクラスBデジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際、有害な干渉を防止する適切な保護を提供するように設計されています。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうするため、説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、ディスプレイをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行くと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

ENERGY STAR適合製品



ENERGY STARとは、米国環境保護庁と米国エネルギー省の共同プログラムであり、エネルギー効率の高い製品と実践を通じて、私たち全員がお金を節約し、環境を保護できるよう支援しています。

ENERGY STARロゴのあるすべてのASUS製品はENERGY STAR規格に準拠しており、電源管理機能はデフォルトで有効になっています。ユーザーが10分または30分間操作を行わないと、ディスプレイとコンピュータは自動的にスリープ状態に設定されます。コンピュータをスリープ解除するには、マウスをクリックするか、キーボードの任意のキーを押します。電源管理とその環境へのメリットの詳細については、<http://www.energystar.gov/powermanagement>をご覧ください。また、ENERGY STAR共同プログラムの詳細については、<http://www.energystar.gov>をご覧ください。



注: Energy Starは、FreeDOSおよびLinuxベースのオペレーティングシステムではサポートされていません。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラスB制限を超えません。

本クラスBデジタル装置は、カナダのICES-003に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.



ソフトウェア低青色光コンプライアンス

ASUSは、「画像/ブルーライト低減」が最大に設定されている場合、すべてのモデルにSW LBLに合格することを要求します。

以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業する場合、時々、ディスプレイから離れる必要があります:1 時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- 高エネルギーのブルーライトは、眼精疲労や AMD (加齢黄斑変性) を引き起こす可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大 70% 減らし、コンピュータビジョン症候群 (CVS) 予防になります。

ブルーライト低減を最大に設定します。TÜV Rheinland 低ブルーライトソフトウェアソリューション認定に準拠しています。

フリッカーフリー技術

ディスプレイはフリッカーフリー技術を採用しており、目に見えるちらつきをなくし、快適な視聴体験をもたらす、ユーザーの目の疲れや疲労を軽減します。

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちに買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100-240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- アース接続のあるコンセントに接続された電源コードを使用してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- ボリューム制御とイコライザーを中央位置以外の設定に調整すると、イヤホン/ヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが上昇する場合があります。

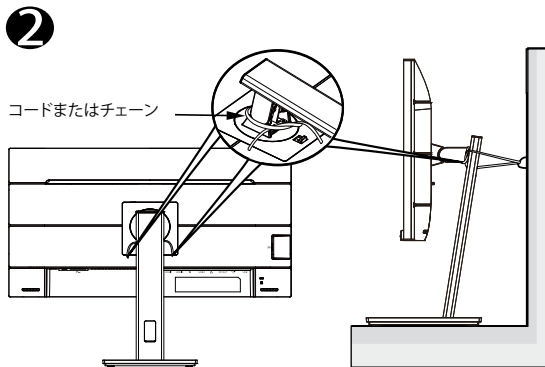
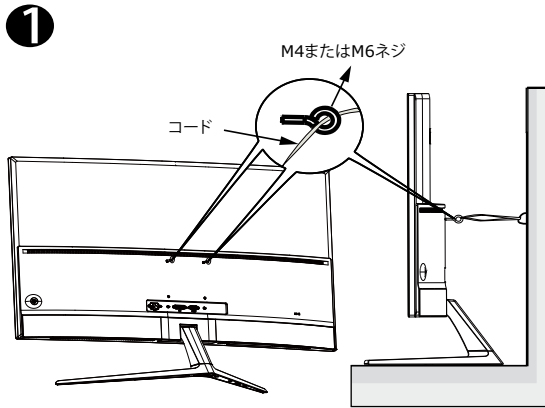


車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品(電気、電子機器、水銀含有ボタン電池)を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

AEEE yönetmeliğine uygundur

転倒の防止

ディスプレイを使用するときは、ディスプレイの落下を防ぐために、ディスプレイの重量を支えることができるコードまたはチェーンを使用して、OLED を壁に固定してください。



- ディスプレイの設計は、図に示されているものと異なる場合があります。
- 設置は資格のある技術者が行うようにしてください。詳細については、供給者にお問い合わせください。
- 正味重量が 7kg 以上のモデルの場合、転倒を防ぐための適切な方法を選択してください。
- VESA マウント付きのモデルの場合は、方法 ① を使用して、リング付きネジを VESA マウント穴に取り付け、コードまたはチェーンを壁に結びます。それ以外の場合は、方法 ② を使用して、コードやチェーンをスタンドに結び、壁に固定してください。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。ディスプレイ用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- 使用するデスクトップのパターンによっては、画面上の若干の輝度ムラを見られる場合があります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告:作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意:作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要:作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注:作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS社ホームページでは、世界中に向けてASUS社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。<http://www.asus.com>を参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品/パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

回収サービス

ASUSリサイクルおよび回収プログラムは、環境を保護するための最高水準に対するコミットメントからもたらされています。ASUSはお客様が当社製品、バッテリーおよびその他の部品、さらには梱包材料を責任を持ってリサイクルするためのソリューションを提供していると信じています。

異なる地域での詳細なリサイクル情報については、<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm>にアクセスしてください。

EUエネルギーラベルの製品情報



PA32UCDM

1.1 ようこそ!

ASUS® OLED ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS社の最新型ワイド画面 OLED ディスプレイは、より広く、より明るく、非常に鮮明なディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験をお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

- ✓ OLEDディスプレイ
- ✓ ディスプレイスタンド/ベース
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード
- ✓ HDMIケーブル
- ✓ USB C-Aケーブル
- ✓ Thunderbolt 4 Active 40Gケーブル
- ✓ 色校正レポート
- ✓ ProArtウェルカムカード



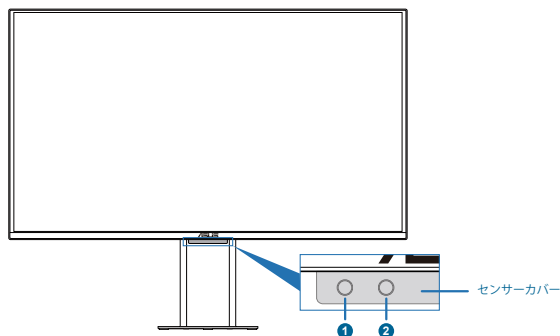
上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。



電源コードまたは接続ケーブルを交換する必要がある場合は、ASUSカスタマーサービスにお問い合わせください。

1.3 ディスプレイ各部の説明

1.3.1 前面図



1. 近接センサー

- この機能が有効になっており、事前に設定された時間が経過してもシステムが30cm～90cm以内に物体の存在を検出しない場合、システムは自動的に定期的に明るさを下げます。



- 回復時間は2秒以内です。
- 検知能力や距離は対象物や環境により異なります。
- センサーの前（30cm～90cm）に物を置くとセンサーが誤作動（前方に人がいると誤判断）する恐れがありますので避けてください。

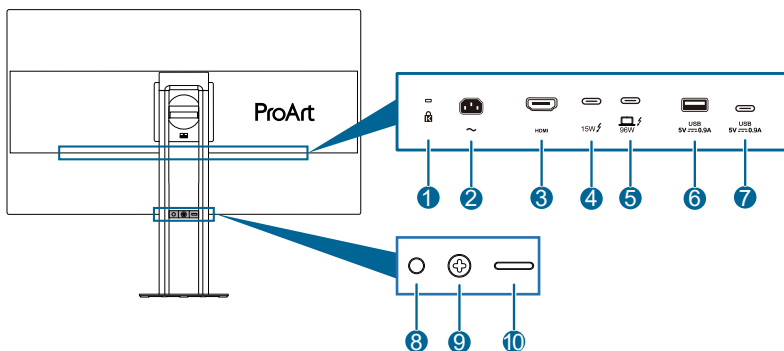
2. 環境光センサー

- 周囲効果を設定します。



HDR機能が有効で、ProArt Preset設定が HDR_PQ DCI、HDR_PQ BT.2020、HDR_HLG BT.2100、HDR_HLG DCI、またはHDR_DolbyVisionに設定されている場合、この機能は無効になります。

1.3.2 背面図



1. **Kensington ロック**: このポートは、セキュリティ目的でロックアンドケーブル装置を接続します。
2. **AC入力ポート**: このポートは電源コードを接続する際に使用します。





重要:本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。

付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

3. **HDMI ポート**: このポートは HDMI 互換デバイスを接続する際に使用します。
4. **Thunderbolt出力**: このポートは、Thunderbolt対応デバイスとのデジチェーン接続、またはUSB Type-Cデバイスとのダウンストリーム接続に使用します。
5. **Thunderbolt入力**: このポートはThunderbolt対応デバイスとの接続に使用します。接続はUSBの電源とデータ供給をサポートします(最大解像度: 3840 x 2160 @ 240Hz)。入力ソースを特定した後、Thunderbolt出力はThunderboltデジチェーン接続をサポートします。



 アイコンの付いたポートは、出力電圧/電流が 5V/3A、9V/3A、15V/3A、20V/3A (15 ~ 60W)、20V/5A (60 ~ 100W) で、96W の電力供給を提供します。 アイコンが付いたポートは、5V/3Aの出力電圧で15Wの電力供給を提供します。

6. **USB3.2 Gen 2 Type-A(SuperSpeed USB 10Gbps)**: このポートは USBキーボード/マウス、USBフラッシュドライブなどのUSBフラッシュデバイスを接続する際に使用します。
7. **USB3.2 Gen 2 Type-C(SuperSpeed USB 10Gbps)**: このポートは USBキーボード/マウス、USBメモリーなど、USBデバイスとのダウンストリーム接続に使用します。

8. 電源ボタン/電源インジケータ:

- ディスプレイのオン/オフを切り替えます。
- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ



9. メニュー/終了(5ウェイ) ボタン:

- OSDがオフのときにこのボタンを押すと、OSDメニューが表示されます。
- 値を増やす/減らすか、選択を上/下/左/右に動かします。
- 5ウェイボタンを5秒以上押し続けると、キーロック機能のオンとオフが切り替わります。
- 選択したOSDメニュー項目を実行します。

10. OSD ツリー終了ボタン:

- OSD がオフのときにこのボタンを押すと、OSD メニューが表示されます。このボタンをもう一度押すと、OSD メインメニューに入ります。
- OSDメニューを終了します。

1.3.3 QuickFit Plus機能

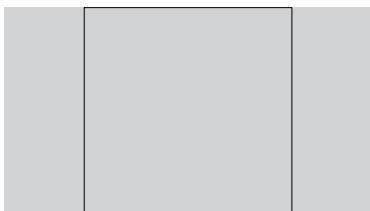
QuickFit Plus機能には、次の4種類のパターンが含まれています。(1) 安全領域、(2) センターマーカ、(3) Customization、(4) Ruleです。パターンを有効にするには、 QuickFit Plusボタンを押します。 メニュー (5ウェイ) ボタンを使用して、希望のパターンを選択します。必要に応じてボタンを上/下/左/右に動かしてパターンの位置を変更できます。

Customization/パターンのみ、必要に応じてフレームサイズを調整できますが、左/右/上/下の移動範囲が制限される場合があることに注意してください。

1. 安全領域

デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。

以下の選択肢があります：



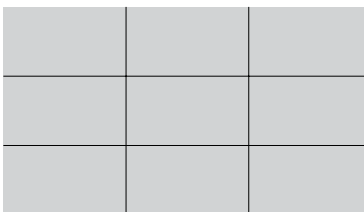
1:1



操作安全



タイトルセーフ

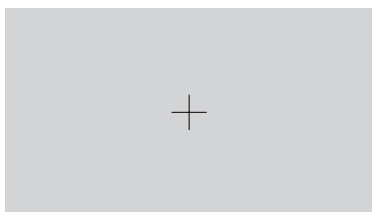


3 X 3

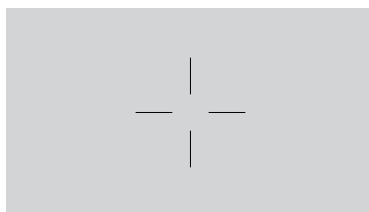
2. センターマーカー

センターマーカーの種類を選択します。

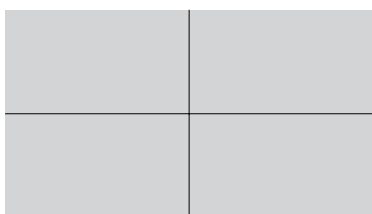
以下の選択肢があります：



タイプ1



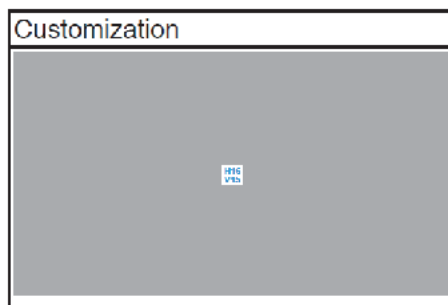
タイプ2



タイプ3

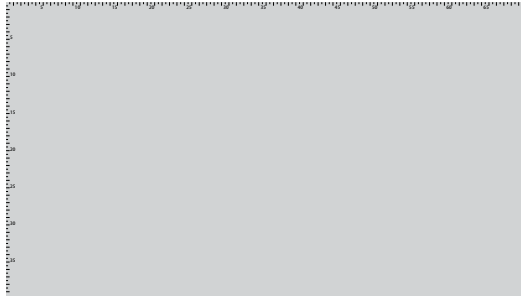
3. Customization

☰メニュー(5ウェイ) ボタンを上/下/左/右に動かしてフレームサイズを決めることができます。☰メニュー(5ウェイ) ボタンを3秒以上押し続けると、単位をミリメートルとインチの間で切り替えることができます。



4. Ruler

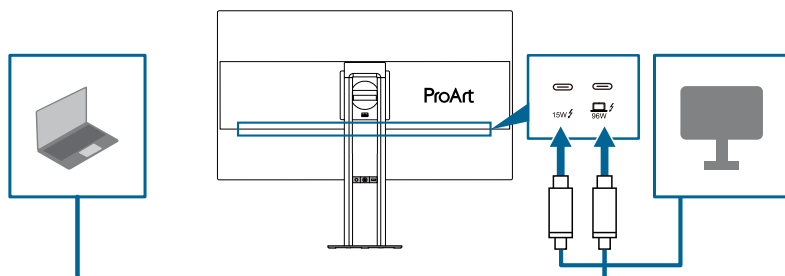
このパターンでは、物理的な定規を上部と左側に表示します。☰メニュー (5ウェイ) ボタンを3秒以上押し続けると、測定値をメートル法とインチ法の間で切り替えることができます。



1.3.4 その他の機能

1. デイジーチェーン接続(一部のモデルのみ)

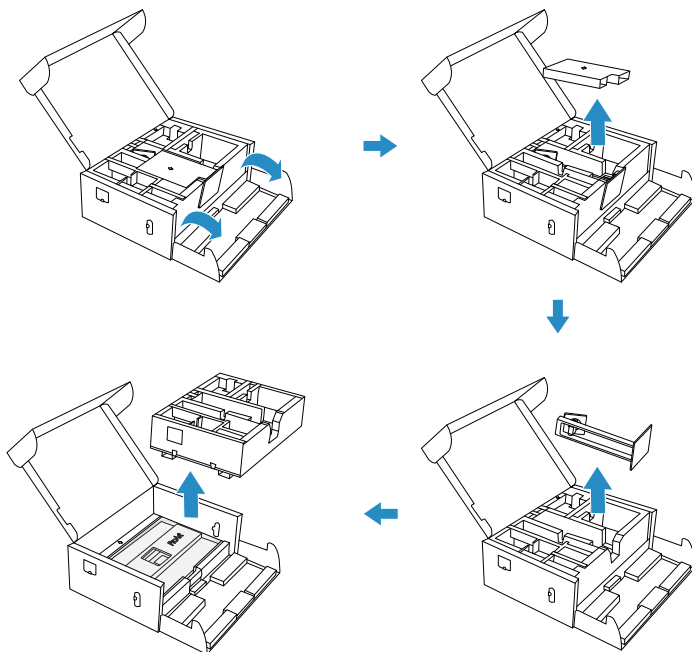
ディスプレイは、Thunderboltのデイジーチェーンをサポートします。デイジーチェーンにより、最大複数のディスプレイを直列に接続し、ビデオ信号をソースからディスプレイに渡すことができます。デイジーチェーン接続を有効にするには、ソースが転送されていることを確認してください。



2.1 ディスプレイアーム/ベースの組み立て

ディスプレイベースの組み立て:

1. 箱を開けたら紙クッションを取り除き、パッケージの上から順に立てていきます。
(図1)



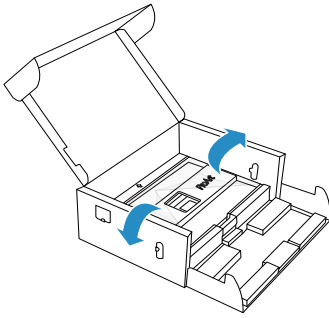
(図1)

2. カバーを持ち上げて、スタンドアセンブリ用のVESAエリアを露出させます。
(次ページの図2)
3. スタンドをディスプレイの背面に取り付け、アームのタブがディスプレイ背面の溝にはまっていることを確認します。(次ページの図3)
4. ディスプレイを直立に設置します。(次ページの図4)

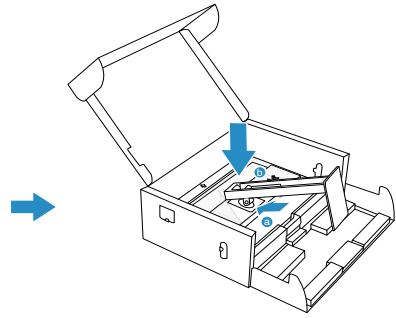


ディスプレイを持ち上げるときに画面を押さないでください。ディスプレイが滑ったり落ちたりしないように注意して持ち上げてください。

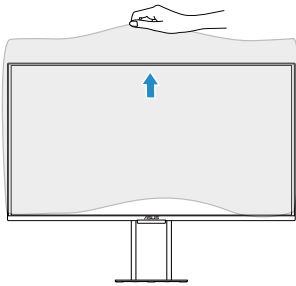
5. ディスプレイからカバーを取り外します。(次ページの図5)



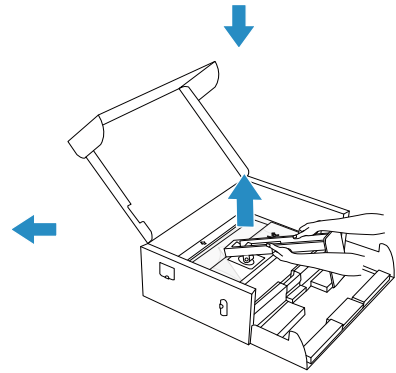
(図2)



(図3)



(図5)

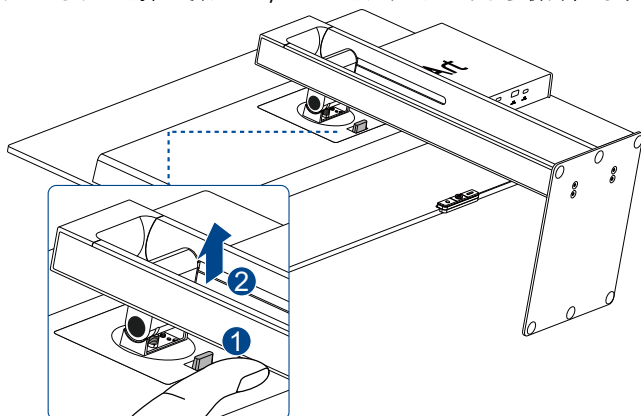


(図4)

2.2 アーム/ベースの取り外し(VESAウォールマウント用)

アーム/ベースの取り外し:

1. ディスプレイの前面を下にして、テーブルの上に置きます。
2. リリースボタンを押して、アーム/ベースをディスプレイから取り外します。



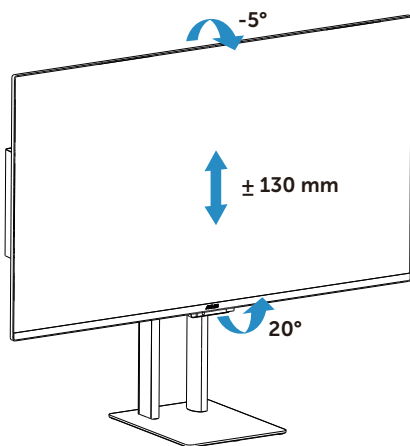
ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。



- VESAウォールマウントキット (100 x 100mm) は別売りです。
- UL/CSA/GSリストに記載された、最小重量/耐荷重能力が13.2kg (29.11ポンド) 以上 (ネジサイズ: M4 x 8mm) のみをご使用ください。

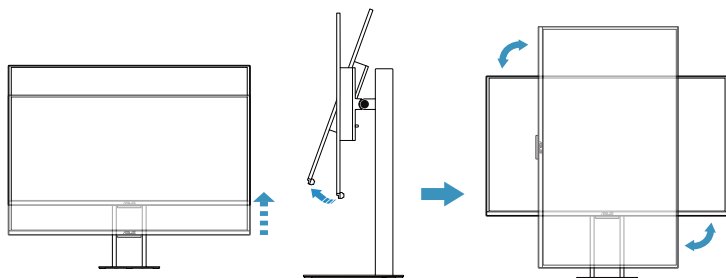
2.3 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は+20°~-5°まで調節でき、+/-90°のピボット調節が可能です。ディスプレイの高さは+/- 130 mmの間で調節可能です。



ディスプレイを回転するには、次の手順を実行する必要があります。

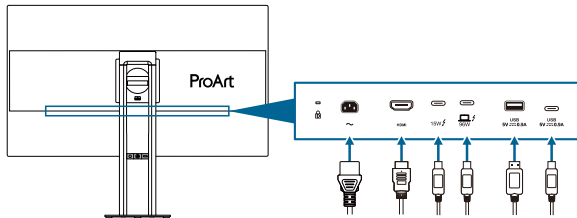
- ディスプレイを一番高い位置まで持ち上げます。
- ディスプレイを最大角度まで傾けます。
- ディスプレイを必要な角度に回転させます。



視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。

2.4 ケーブル接続

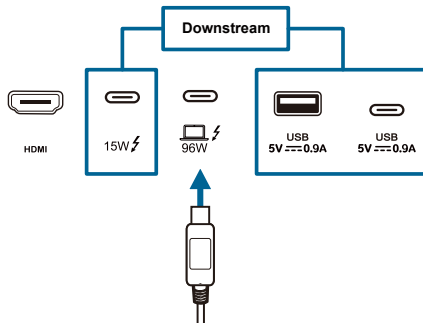
次の手順に従ってケーブルを接続します：



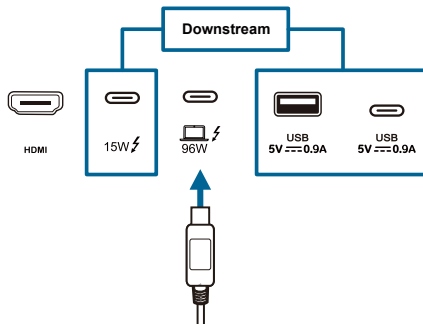
- **電源コードを接続する：**電源コードの一端をディスプレイのAC入力ポートにしつかりと接続し、もう一方の端を壁のコンセントに接続します。
- **HDMI 2.1/Thunderbolt 4/USB Type-A/USB Type-C ケーブルを接続するには：**
 - a. HDMI 2.1/Thunderbolt 4/USB Type-A/USB Type-C ケーブルの一端をディスプレイの HDMI 2.1/Thunderbolt 4/USB Type-A/USB Type-Cジャックに接続します。
 - b. HDMI 2.1/Thunderbolt 4/USB Type-A/USB Type-C ケーブルのもう一方の端をデバイスのHDMI 2.1/Thunderbolt 4/USB Type-A/USB Type-C ジャックに接続します。
- **USB 信号に HDMI および Thunderbolt 4/USB Type-C 入力を使用するには：**
 - » アップストリーム：USB Type-Cケーブルを使用し、Type-Cコネクタの端をアップストリームとしてディスプレイのUSB Type-Cポートに接続し、もう一方の端をコンピュータのUSB Type-C端子に接続します。または、USB Type-C-Type-Aケーブルを使用して、Type-CコネクタをアップストリームとしてディスプレイのUSB Type-Cに接続し、Type-AコネクタをコンピュータのUSB Type-A端子に接続します。お使いのコンピュータにWindows、macOSオペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、ディスプレイのUSBポートが機能するようになります。
 - » ダウンストリーム：USBケーブルを使用して、デバイスをディスプレイのUSB Type-A またはUSB Type-C 端子に接続します。

» 接続には 2 つのシナリオがあります。

1. ビデオと USB データ入力に 1 本の Thunderbolt 4/USB Type-C ケーブルを使用します。Thunderbolt 4/USB-C 入力はアップストリーム、Thunderbolt 4/USB-C 出力/USB Type-C/USB Type-A はダウンストリームです。



2. ビデオ入力には HDMI ポートを使用し、USB データ入力には Thunderbolt 4/USB タイプ C ポートを使用します。Thunderbolt 4/USB-C 入力はアップストリーム、Thunderbolt 4/USB-C 出力/USB Type-C/USB Type-A はダウンストリームです。



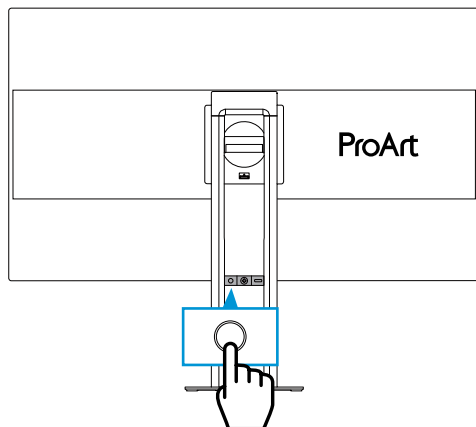
これらのケーブルが接続されている場合、メニューの「入力端子」項目からご希望の信号を選択することができます。



電源コードまたは接続ケーブルを交換する必要がある場合は、ASUSカスタマーサービスにお問い合わせください。

2.5 ディスプレイの電源を入れる

電源ボタンを押します。電源ボタンの位置については、1-4ページを参照してください。
電源インジケータが白く点灯し、ディスプレイがオンであることを示します。



3.1 画面 (OSD) メニュー

3.1.1 設定方法



1. ボタンを押すと、OSDメニューが表示されます。
2. メニュー (5ウェイ) ボタンを押して、OSDメインメニューに入ります。
3. メニュー (5ウェイ) ボタンを上下左右に動かして、機能をナビゲートします。目的の機能を強調表示し、メニュー (5ウェイ) ボタンを押して有効にします。選択した機能にサブメニューがある場合は、メニュー (5ウェイ) ボタンを上下に動かしてサブメニュー機能をナビゲートします。目的のサブメニュー機能を強調表示し、メニュー (5ウェイ) ボタンを押すか、メニュー (5ウェイ) ボタンを動かして有効にします。
4. メニュー (5ウェイ) ボタンを上/下に動かして、選択した機能の設定を変更します。
5. OSDメニューを終了して保存するには、OSDメニューが消えるまで **X** ボタンを押すか、メニュー (5ウェイ) ボタンを繰り返し左に動かします。他の機能を調節するには、手順1~4を繰り返します。

3.1.2 OSD機能の概要

1. Preset

この機能には15のサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- **ネイティブ**:ドキュメント編集に最適です。



ネイティブモードで Energy star® 認定を取得しました。

- **sRGB**: sRGB色空間と互換しています。sRGBモードはドキュメント編集に最適なモードです。
- **Adobe RGB**: Adobe RGB色空間と互換性があります。
- **BT.2020**: BT.2020色空間と互換性があります。
- **DCI-P3**: DCI-P3色空間と互換性があります。
- **DICOM**: DICOM規格に準拠し、医用画像検査に最適です。
- **Rec.709**: Rec.709色空間と互換性があります。
- **HDR_PQ DCI**: 高ダイナミックレンジ。3つのHDRモード (**PQ Optimized**, **PQ Clip**, **PQ Basic**) が含まれています。

- **HDR_PQ BT.2020:** BT.2020色域およびD65白色点に準拠します。
 - * **PQ Optimized:** ディスプレイの輝度能力に関してST2084と同等の精度で、このディスプレイの最適化されたHDRパフォーマンスを実現します。
 - * **PQ Clip:** 最大輝度を正確に表示するまでPQカーブを維持します。表示最大値を超えるST2084コード値は、最大輝度にマッピングされます。
 - * **PQ Basic:** 一般的なHDR対応ディスプレイのHDRパフォーマンスを示します。
 - **HDR_HLG BT.2100:** BT.2100に準拠しています。
 - **HDR_HLG DCI:** DCI-P3に準拠しています。
 - **HDR_DolbyVision:** DolbyVision照明の種類を選択します。
 - * **Dark:** DolbyVision Darkモード設定に準拠しています。
 - * **Bright:** DolbyVision Brightモード設定に準拠しています。
- Dolby, DolbyVision, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright © 2013-2023 Dolby Laboratories. All rights reserved.
- **ユーザーモード1/ユーザーモード2/ユーザーモード3:** 色較正により設定をカスタマイズできます。



色較正アプリの使用については、ASUS ProArt較正ソフトウェア、Portrait CalMAN、Lightillusion ColorSpaceがすべてサポートされています。

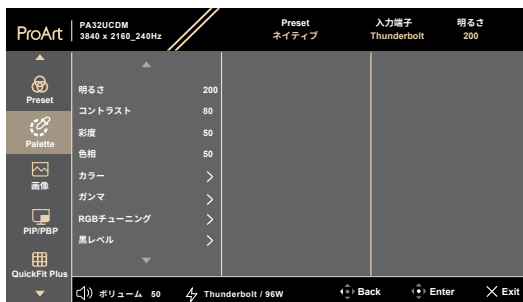
以下の表は、各Presetモードのデフォルト設定を示しています。

機能	ネイティブ	sRGB	Adobe RGB	Rec.709	DCI-P3	BT.2020	DICOM
カラー	6500K	固定(6500K)	固定(6500K)	6500K	P3-Theater	6500K	6500K
輝度	200	固定 80ニット	160 ニット	100 ニット	48 ニット	100 ニット	200
コントラスト	80	80	80	80	80	80	80
鮮明度	有効	有効	有効	有効	有効	有効	有効
彩度	有効	無効	有効	有効	有効	有効	有効
色相	有効	無効	有効	有効	有効	有効	有効
Palette	有効	固定	有効	有効	有効	有効	有効
黒レベル	有効	有効	有効	有効	有効	有効	有効
入力範囲	有効	有効	有効	有効	有効	有効	有効
ガンマ	2.2	固定(2.2)	固定(2.2)	2.4	2.2/2,6のみ	2.4	固定
周囲輝度	有効	固定(オフ)	有効	有効	有効	有効	有効
周囲色温度	有効	固定(オフ)	固定	有効	有効	有効	有効
均一輝度	有効(デフォルト:オン)	固定(オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	固定(オン)

機能	HDR_PQ DCI	HDR_PQ BT.2020	HDR_HLG BT.2100	HDR_HLG DCI	HDR_DolbyVision	ユーザーモード1/ ユーザーモード2/ ユーザーモード3
カラー	固定(6500K)	固定(6500K)	固定(6500K)	固定(6500K)	固定(6500K)	固定(6500K)
輝度	250ニット/ 400ニット/最大	250ニット/ 400ニット/最大	250ニット/ 400ニット/最大	250ニット/ 400ニット/最大	250ニット/ 400ニット/最	200
コントラスト	固定	固定	固定	固定	固定	80
鮮明度	有効	有効	有効	有効	固定(オフ)	有効
彩度	固定	固定	固定	固定	固定	有効
色相	固定	固定	固定	固定	固定	有効
Palette	有効(RGBゲインのみ)	有効(RGBゲインのみ)	有効(RGBゲインのみ)	有効(RGBゲインのみ)	無効	有効
黒レベル	有効	有効	有効	有効	有効	有効
入力範囲	有効	有効	有効	有効	有効	有効
ガンマ	固定	固定	固定	固定	固定	固定(2.2)
周囲輝度	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	有効
周囲色温度	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	固定(オフ)	有効
均一輝度	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	有効(デフォルト:オン)	固定(オン)

2. Palette

このメニューからご希望の色設定を選択します。



- **明るさ**: 0 ~ 400の範囲で調整可能です。
- **コントラスト**: 0 ~ 100の範囲で調整可能です。
- **彩度**: 0 ~ 100の範囲で調整可能です。
- **色相**: 画像の色を緑と紫の間で変化させます。
- **カラー**: 9300K、6500K、5500K、5000K、P3-Theaterの5つのモードが含まれています。P3-Theaterは、DCI-P3モードでのみ使用できます。
- **ガンマ**: カラーモードを 1.8、2.0、2.2、2.4、または2.6に設定できます。
- **RGBチューニング**:
 - * **ゲイン**: 0 ~ 400の範囲で調整可能です。
 - * **オフセット**: 0 ~ 400の範囲で調整可能です。
- **黒レベル**: 最も暗いグレーレベルの初期化された第1信号レベルを調節します。
- **色のリセット**:
 - * **現在のプリセット**:
現在のカラーモードの色設定を工場出荷値にリセットします。
 - * **すべてのプリセット**:
すべてのカラーモードの色設定を工場出荷値にリセットします。

3. 画像

このメニューから、画像に関連した設定をおこないます。



- **鮮明度:**0 ~ 100の範囲で調整可能です。
- **アスペクトコントロール:**アスペクト比をフル画面、ドット対ドット、または**1:1**の比率に調節します。



この機能を有効にするには、次の手順を実行する必要があります：**高速レンダリングとPIP/PBPをオフ**にします。

- **入力範囲:**信号範囲全体を黒から白の表示範囲にマッピングします。
- **ブルーライト低減:**ブルーライト低減の強度を調節します。



この機能を有効にするには、次の手順を実行する必要があります：**デバイスでHDRを無効**にします。



以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

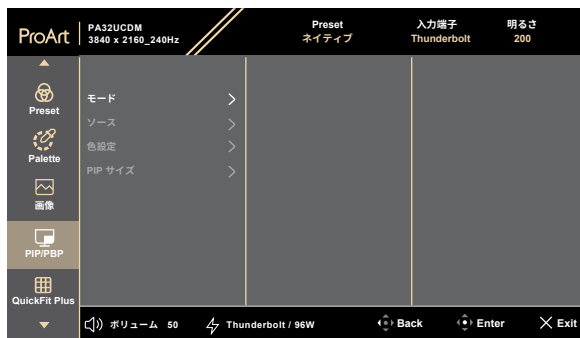
- 長時間作業する場合は、ディスプレイからしばらく離れる必要があります。1時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み(5分以上)を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を1回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動:が、眼精疲労の低減に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動:
(1)上下に繰り返し視点を移動します。(2)ゆっくり眼を回します。(3)視線を斜めに動かします。
- 高エネルギーのブルーライトは、眼精疲労やAMD(加齢黄斑変性)を引き起こす可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大70%減らし、コンピュータビジョン症候群(CVS)予防になります。

4. PIP/PBP

PIP/PBPメニューを使用すると、元のビデオソースのメインウィンドウのほかに、別のビデオソースから接続された別のサブウィンドウを開くことができます。



この機能を有効にするには、次の手順を実行する必要があります：デバイスで**高速レンダリング**をオフにし、**HDR**を無効にします。



- **モード**：PIP、PBP機能を選択する、または、オフにします。



両方のディスプレイをPBPモードで全画面表示にするには、OSディスプレイ設定で両方の解像度設定を1920x2160に設定します。(また、Intelグラフィックカードを使用している場合は、スケーリングオプションが[Maintain Display Scaling]であることを確認してください。)

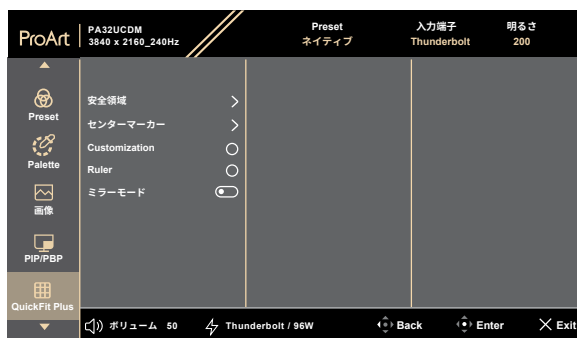
- **ソース**：HDMIおよびThunderboltからビデオ入力ソースを選択します。
- **色設定**：メインウィンドウとサブウィンドウのカラープリセットを選択します。
- **PIP サイズ**：PIPサイズを小、中、または大に調整します (PIPモードでのみ利用可能)。

5. QuickFit Plus

この機能では、さまざまな種類の位置合わせパターンを使用できます。



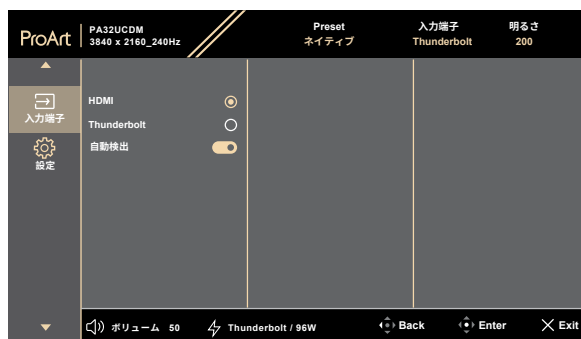
この機能を有効にするには、次のことを行う必要があります：デバイスのPIP/PBPをオフにして、画面を通常の位置に戻します（回転しないでください）。



- **安全領域：**デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。以下の選択肢があります：**1:1**、**操作安全**、**タイトルセーフ**、**3 x 3**。
- **センターマーカー：** **タイプ1**、**タイプ2**、**タイプ3**を調節します。
- **Customization：** **☰**メニュー（5ウェイ）ボタンを上/下/左/右に動かしてフレームサイズを決めることができます。**☰**メニュー（5ウェイ）ボタンを3秒以上押し続けると、単位をミリメートルとインチの間で切り替えることができます。
- **Ruler：** このパターンでは、物理的な定規を上部と左側に表示します。**☰**メニュー（5ウェイ）ボタンを3秒以上押し続けると、測定値をメートル法とインチ法の間で切り替えることができます。
- **ミラーモード：** 画像を水平方向に反転します。

6. 入力端子

この機能では、目的の入力ソースを選択できます。



- **自動検出:** 現在の入力信号が非アクティブなときに、他のアクティブな信号を自動的に検出します。



この機能を有効にするには、以下を実行する必要があります：設定/省電力を標準レベルに設定します。

7. 設定

システムを調節できます。



- **HDRプレビュー:** HDRおよびHLGマッピングを使用して非HDRコンテンツのパフォーマンスをプレビューできます。HDRプレビュー機能がオンの場合、HDR_PQ DCI、HDR_PQ BT.2020、HDR_HLG、HDR_HLG DCIオプションのみ選択できます。
- **DolbyVision:** DolbyVision機能を有効/無効にします。
- **高速レンダリング:** は 48Hz ~ 120Hz (Thunderbolt、HDMI) の範囲内でのみ有効になります。



この機能を有効にするには、次の操作を行う必要があります：PIP/PBP をオフにし、アスペクトコントロールをフルに設定します。

- **均一輝度:** この機能を有効にすると、画面が異なる画面サイズで表示されたときに、システムは画面の最大輝度を調整しません。
- **省エネ:** 省電力設定を指定します。
 - * **標準レベル:** ディスプレイが省電力モードに入ったときに、USBダウンストリームポート/USB Type-Cポートで外部デバイスを充電できるようにします。
 - * **ディープレベル:** コンピュータに接続すると、アップストリームポートにより USB ダウンストリームポートがデバイスを充電できるようになります。モニターが省電力モードに入ると、USB Type-C および HDMI 信号は自動的に検出されません。

- **メニュー設定:**
 - * **メニュータイムアウト**を10~120秒の範囲で調節します。
 - * **DDC/CI**機能を有効化あるいは無効化します。
 - * メニュー背景を**不透明**から**透明**までの範囲で調節します。
 - * **OSD自動回転**機能を有効または無効にします。



OSD自動回転を有効にするには、次の手順を実行する必要があります：
PIP/PBPをオフにします。

- **言語:** 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語、ウクライナ語、ベトナム語を含む23の言語から選択できます。
- **サウンド:**
 - * **ボリューム**を0~100に調節します。
 - * オーディオ出力を**ミュート**または**ミュート解除**します。
 - * **PIP/PBPソース**からオーディオ入力を選択します。



ソース機能を有効にするには、次の手順を実行する必要があります：
PIP/PBPをオンにします。

- **DisplayPortストリーム:** グラフィックカードとの互換性。グラフィックカードのDPバージョンに応じて、**DisplayPort 1.2**、**DisplayPort 1.4**、または**DisplayPort 1.4 + USB 3.2**を選択します。
- **ロック:**
 - * **キー:** すべての機能キーを無効にします。5ウェイボタンを5秒以上押し続けると、キーロック機能が解除されます。
 - * **プリセット設定:** すべてのパラメータをロックし、ProArt パレットを無効(グレー表示)にします。
- **電源インジケータ:** 電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **照明同期:** 周囲の状況に応じて輝度と色温度を調整します。
 - * **周囲輝度:** 周囲の照明に応じて輝度を動的に調整します。
 - * **周囲色温度:** 周囲の照明に応じて色温度を動的に調整します。
- **スクリーンセーバー:** スクリーンセーバー関連の設定を行います。画面が一定時間オンになっているときの残像に関連する画質の問題を改善できます。

- * **近接センサー:** この機能が有効になっており、事前に設定された時間が経過してもシステムが30cm～90cm以内に物体の存在を検出しない場合、システムは自動的に定期的に明るさを下げます。



- 回復時間は2秒以内です。
- 検知能力や距離は対象物や環境により異なります。
- センサーの前（30cm～90cm）に物を置くとセンサーが誤作動（前方に入っていると誤判断）する恐れがありますので避けてください。

- * **パネル保護:** この機能は、パネルのインテリジェント特許からのいくつかのメカニズムを統合して、寿命を保証します。インテリジェント特許は、**センシング保護、ピクセルシフト、スクリーンセーバー、ISP、オフセンシング**です。スライドバーを調整してさまざまなレベルを構成すると、以下に示すようないくつかの通常の動作が発生します。

1. 画面に変化がない場合、画面の明るさは自動的に減少します。
2. 累積時間に達すると、**オフセンシング**が自動的に起動し、黒い画面が表示されます。ディスプレイの電源を長時間入れていたときに画面に発生する可能性のある問題を調整します。このプロセスには約6分かかり、白色の電源 LED インジケータが点滅します。進行中は電源コードを抜かないでください。モニターの電源をオンにすると、**オフセンシング**は動作を停止します。



オフセンシングの累積時間の設定:

- オフ: 12 時間。
- レベル 1: 8 時間。
- レベル 2: 4 時間。

- * **画像保護:** この機能は、パネルのインテリジェント特許からのいくつかのメカニズムを統合して、寿命を保証します。画像にマルチロゴ、エッジ輝度平均、タスクバーが含まれている場合に、パネルの潜在的な画質の問題を防ぐことができます。スライドバーを調整してさまざまなレベルを設定できます。

- **HDMI CEC:** HDMI CEC 機能を有効または無効にします。この機能を有効にするには、リモコンを使用して、デバイスを HDMI ポート経由でディスプレイに接続します。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット:** 「はい」を選択すると、デフォルト設定を復元できます。

3.2 仕様概要

パネルタイプ	OLED
パネルサイズ	31.5" (16:9)ワイドスクリーン
最大解像度	3840 x 2160
画素ピッチ	0.1814 mm x 0.1814 mm
明るさ	SDR 250ニット (標準)、HDR 1000ニット (APL 3%)
コントラスト比 (標準)	1,500,000:1
視角 (水平/垂直) CR>10	178°/178°
表示色	10億7000万 (10ビット)
応答時間	0.1ミリ秒 (標準, GTG)
ProArt Presetの選択	15色のプリセットモード
自動調整	いいえ
カラー選択	5種のカラー
アナログ入力	いいえ
デジタル入力	HDMI 2.1, Thunderbolt 4
デジタル出力	Thunderbolt 4
イヤホンジャック	いいえ
音声入力	いいえ
スピーカー (内蔵)	3W x 2 (4Ω)
USB 3.0ポート	USB 3.2 Gen 2 Type-C x 1 USB 3.2 Gen 2 Type-A x 1
色	シルバー
電源LED	白 (オン)/黄色 (スタンバイ)
チルト	+20° ~ -5°
ピボット	+90° ~ -90°
高さ調整	130 mm
Kensington ロック	はい
AC入力電圧	AC: 100~240V
消費電力	電源オン: 32 W** (標準)、電源スタンバイ: ≤ 0.5 W、 DC電源オフ: ≤ 0.3 W
温度 (操作)	0°C~40°C
温度 (非使用)	-20°C~+60°C
スタンドなしの寸法 (幅 x 高 x 奥行)	717.28 mm x 422.33 mm x 42.4 mm

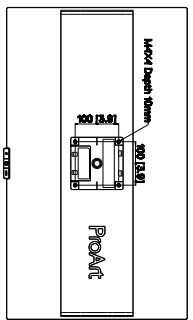
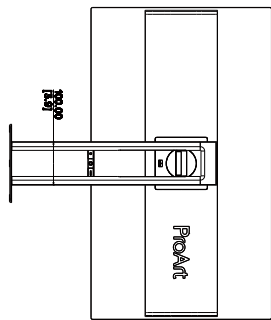
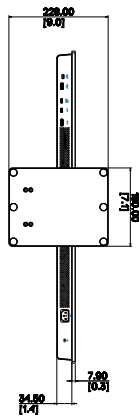
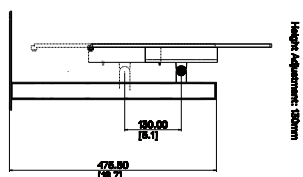
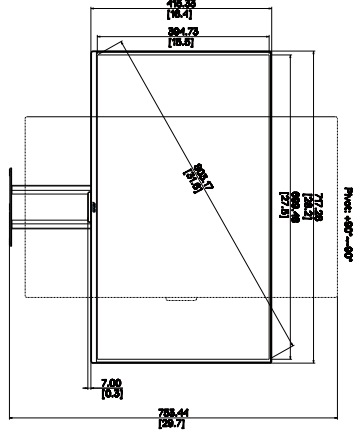
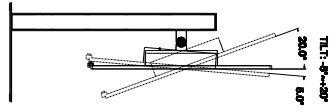
スタンド付き寸法 (幅 x 高 x 奥行)	717.28 mm x 602.47 mm x 228 mm (highest) 717.28 mm x 472.47 mm x 228 mm (lowest) 820 mm x 577 mm x 282 mm (package)
重量(目安)	9.0 kg (正味重量)、6.5 kg (正味重量、スタンドなし) 16.6 kg (総重量)
多言語	23の言語(英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ペルシャ語、ウクライナ語、ベトナム語)
付属品	クイック スタート ガイド、保証書、電源コード、HDMI ケーブル、USB C to Aケーブル、Thunderbolt 4 Active 40Gケーブル、色校正レポート、ProArtウェルカムカード
コンプライアンスおよび規格	cTUVus, FCC, ICES-3, EPEAT, CB, CE, ErP, WEEE, EU Energy, ISO 9241-307, UkrSEPRO, CU, CCC, CEL, BSMI, RCM, VCCI, PSE, PC Recycle, J-MOSS, KC, KCC, KMEPS, PSB, Vietnam Energy, Ukraine Energy, Energy Star®, RoHS, CEC, Windows 10/11 WHQL, TÜV Flicker Free, TÜV Low Blue Light, VESA DisplayHDR True Black 400

* 仕様は予告なしに変更される場合があります。

** **Energy Star 8.0**バージョンで定義されているオンモードの消費電力。

3.3 外形寸法

ASUS PA32UCDM Outline Dimension
*Unit: mm(inch)



3.4 トラブルシューティング(FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。• 電源スイッチがオンになっているか確認します。
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• コンピュータを別のディスプレイ(あれば)に接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像がパルスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に異常がある(白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• メニューから「すべてのリセット」を実行してください。• メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none">• HDMI/DisplayPort/USB Type-Cケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• ディスプレイとHDMI/DisplayPort/USB Type-Cデバイスの両方のボリューム設定を調節します。• コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。

3.5 サポートされる動作モード

解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数(KHz)	ピクセル (MHz)	備考
640 x 480	59.94(N)	31.469(N)	25.175	
640 x 480	75(N)	37.5(N)	31.5	
800 x 600	60.317(P)	37.879(P)	40	
800 x 600	75(P)	46.875(P)	49.5	
1024 x 768	60.004(N)	48.363(N)	65	
1024 x 768	75.029(P)	60.023(P)	78.75	
1280 x 960	60(P)	60(P)	108	
1280 x 1024	60.02(P)	63.981(P)	108	
1280 x 720	60(P)	45(P)	74.25	
1600 x 1200	60(P)	75(P)	162	
1920 x 1080	60(P)	67.5(P)	148.5	
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	60(N)	133.32(P)	533.28	
2560 x 1440 (リデュースドブラン キング)	120(N)	182.996(P)	497.75	
2560 x 1440 (リデュースドブラン キング)	60(N)	88.787(P)	241.5	
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	240(N)	582.96(P)	2331.84	
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	60(N)	133.125(P)	532.5	
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	30(N)	65.625(P)	262.5	
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	24(N)	52.375(P)	209.5	
3840 x 2160	120(P)	270(P)	1188	
3840 x 2160	240(N)	582.959(P)	2462.42	

解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (KHz)	ピクセル (MHz)	備考
3840 x 2160 (リデュースドブラン キング)	240(N)	582.96(P)	2331.84	
1920 x 2160 (リデュースドブラン キング)	60(N)	133.293(P)	277.25	PBPのみ
1920 x 2160	120(P)	274.399(N)	570.75	PBPのみ
1920 x 2160 (リデュースドブラン キング)	240(N)	582.933(P)	1212.5	PBPのみ

「P」/「N」は、入力されるH-sync/V-sync(入力タイミング)の「Positive」/「Negative」極性を表します。

ディスプレイがビデオモードで動作している場合(つまり、データを表示していない場合)、標準解像度のビデオに加えて、次の高解像度モードがサポートされます。

解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (KHz)
3840 x 2160(P)	120	270
	100	225
	60	135
	50	112.5
	30	67.5
	25	56.25
	24	54
1920 x 1080(P)	120	135
	100	112.5
	60	67.5
	50	56.25
	30	33.75
	24	28.125
1280 x 720(P)	60	45
	50	37.5
720 x 576(P)	50	31.25
720 x 480(P)	59.94	31.469
640 x 480(P)	59.94	31.469
1920 x 1080i	60	33.75
	50	28.125
720(1440) x 480i	59.94	15.734
720(1440) x 576i	50	15.625

ASUS